

【表紙】

| | |
|------------|--|
| 【提出書類】 | 四半期報告書 |
| 【根拠条文】 | 金融商品取引法第24条の4の7第1項 |
| 【提出先】 | 関東財務局長 |
| 【提出日】 | 平成21年11月13日 |
| 【四半期会計期間】 | 第47期第2四半期（自平成21年7月1日至平成21年9月30日） |
| 【会社名】 | フジフーズ株式会社 |
| 【英訳名】 | FUJI FOODS, INC. |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 大村 近三郎 |
| 【本店の所在の場所】 | 千葉県船橋市高瀬町24番3 |
| 【電話番号】 | 047-434-5085（代表） |
| 【事務連絡者氏名】 | 取締役管理本部長 北條 和彦 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 千葉県船橋市高瀬町24番3 |
| 【電話番号】 | 047-434-5085（代表） |
| 【事務連絡者氏名】 | 取締役管理本部長 北條 和彦 |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社ジャスダック証券取引所 （東京都中央区日本橋茅場町一丁目5番8号） |

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

| 回次 | 第46期 第2四半期連結 累計期間 | 第47期 第2四半期連結 累計期間 | 第46期 第2四半期連結 会計期間 | 第47期 第2四半期連結 会計期間 | 第46期 |
|---------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 会計期間 | 自平成20年 4月1日 至平成20年 9月30日 | 自平成21年 4月1日 至平成21年 9月30日 | 自平成20年 7月1日 至平成20年 9月30日 | 自平成21年 7月1日 至平成21年 9月30日 | 自平成20年 4月1日 至平成21年 3月31日 |
| 売上高(千円) | 30,775,655 | 30,314,878 | 15,909,773 | 15,712,741 | 60,879,701 |
| 経常利益(千円) | 911,948 | 973,244 | 426,146 | 375,955 | 1,497,046 |
| 四半期(当期)純利益(千円) | 415,492 | 458,162 | 181,156 | 141,041 | 454,938 |
| 純資産額(千円) | - | - | 17,018,098 | 17,356,276 | 16,910,407 |
| 総資産額(千円) | - | - | 30,471,611 | 32,867,523 | 31,278,044 |
| 1株当たり純資産額(円) | - | - | 1,075.01 | 1,096.55 | 1,068.31 |
| 1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円) | 26.24 | 28.95 | 11.44 | 8.91 | 28.74 |
| 潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円) | - | - | - | - | - |
| 自己資本比率(%) | - | - | 55.8 | 52.8 | 54.1 |
| 営業活動による キャッシュ・フロー(千円) | 1,656,829 | 1,761,733 | - | - | 2,796,948 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー(千円) | 738,706 | 1,555,103 | - | - | 1,968,128 |
| 財務活動による キャッシュ・フロー(千円) | 1,169,133 | 843,345 | - | - | 569,050 |
| 現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(千円) | - | - | 1,701,671 | 3,213,773 | 2,150,104 |
| 従業員数(人) | - | - | 834 | 851 | 836 |

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載していません。

2. 売上高には、消費税及び地方消費税(以下「消費税等」という)は含まれていません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額は、潜在株式がないため記載していません。

2【事業の内容】

当第2四半期連結会計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

3【関係会社の状況】

当第2四半期連結会計期間において、重要な関係会社の異動はありません。

4【従業員の状況】

(1) 連結会社の状況

平成21年9月30日現在

| | |
|---------|-------------|
| 従業員数（人） | 851 (3,379) |
|---------|-------------|

（注）従業員数は就業人員であり、時給制従業員（パートタイマー）数は（ ）内に当第2四半期連結会計期間の平均人員（1日8時間換算）を外数で記載しております。

(2) 提出会社の状況

平成21年9月30日現在

| | |
|---------|-------------|
| 従業員数（人） | 560 (3,155) |
|---------|-------------|

（注）従業員数は就業人員であり、時給制従業員（パートタイマー）数は（ ）内に当第2四半期会計期間の平均人員（1日8時間換算）を外数で記載しております。

第2【事業の状況】

1【生産、受注及び販売の状況】

(1) 生産実績

当第2四半期連結会計期間の生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。
 飲食店事業、運送事業の生産実績については、把握が困難なため、記載を省略しております。

| 事業の種類別セグメントの名称 | 当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日) | 前年同四半期比(%) |
|----------------|---|------------|
| 食品事業(千円) | 14,712,885 | 95.5 |
| 合計(千円) | 14,712,885 | 95.5 |

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 商品仕入実績

当第2四半期連結会計期間の商品仕入実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。
 運送事業の商品仕入実績については、把握が困難なため、記載を省略しております。

| 事業の種類別セグメントの名称 | 当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日) | 前年同四半期比(%) |
|----------------|---|------------|
| 食品事業(千円) | 160,316 | 60.8 |
| 飲食店事業(千円) | 161,175 | 101.2 |
| 合計(千円) | 321,491 | 76.0 |

- (注) 1. 金額は仕入価格によっております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3. 飲食店事業には、食材の仕入を含めて記載しております。

(3) 受注状況

当第2四半期連結会計期間における受注状況を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。
 飲食店事業、運送事業の受注状況については、把握が困難なため、記載を省略しております。

| 事業の種類別セグメントの名称 | 受注高(千円) | 前年同四半期比 (%) | 受注残高(千円) | 前年同四半期比 (%) |
|----------------|---------|----------------|----------|----------------|
| 食品事業 | 142,701 | 86.8 | 35,817 | 73.0 |
| 合計 | 142,701 | 86.8 | 35,817 | 73.0 |

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3. 上記金額は連結子会社、FUJI FOODS U.S., INCの受注高及び受注残高であり、当社及び連結子会社(株)フジフードサービス)は、受注生産を行っておりますが、受注当日ないし、翌日に製造・出荷しておりますので、受注高並びに受注残高についての記載を省略しております。また、連結子会社(台湾英滋食品股?有限公司)は見込み生産を行っております。

(4) 販売実績

当第2四半期連結会計期間の販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| 事業の種類別セグメントの名称 | 当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日) | 前年同四半期比(%) |
|----------------|---|------------|
| 食品事業(千円) | 14,897,284 | 98.7 |
| 飲食店事業(千円) | 515,384 | 96.1 |
| 運送事業(千円) | 300,071 | 110.0 |
| 合計(千円) | 15,712,741 | 98.8 |

(注) 1. 前第2四半期連結会計期間及び当第2四半期連結会計期間における主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次の通りです。

| 相手先 | 前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日) | | 当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日) | |
|--------------------|---|-------|---|-------|
| | 金額(千円) | 割合(%) | 金額(千円) | 割合(%) |
| 株セブン-イレブン・ ジャパン | 14,167,008 | 89.0 | 14,143,824 | 90.0 |

2. 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。

2【事業等のリスク】

当第2四半期連結会計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。

また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

3【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

4【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1)業績の状況

当第2四半期連結会計期間におけるわが国経済は、景気の一部に持ち直しの動きが見られたものの、依然として雇用情勢の悪化や個人消費の減退等、極めて厳しい状況が続きました。

当食品業界におきましては、景気低迷による消費者の内食志向ならびに低価格志向が強まる中、価格競争が一層激化する等、経営環境は極めて厳しい状況が続いております。

当社グループは、このような経営環境の中で経営基盤の強化ならびに連結子会社の収益改善に努めてまいりましたが、当第2四半期連結会計期間の売上高は15,712百万円（前年同期比1.2%減）、経常利益は375百万円（前年同期比50百万円減）、四半期純利益は141百万円（前年同期比40百万円減）となりました。

事業の種類別セグメントの状況は次のとおりであります。

当社グループの基幹事業である食品事業におきましては、当社は、安全安心な商品を提供するために品質管理部門の組織体制を強化して品質管理力の向上に努めるとともに、省力化による生産性の向上、エネルギー使用量削減等の環境問題への対応ならびに工場損益の改善に取り組んでまいりました。また、顧客ニーズに対応した商品開発と当社独自の革新的な生産機器類の開発に努めてまいりました。連結子会社につきましては、海外連結子会社の生産・販売体制の見直しを行い、収益改善に取り組んでまいりました。この結果、食品事業の売上高は14,897百万円（前年同期比1.3%減）となりましたが、営業利益は478百万円（前年同期比78百万円増）となりました。

飲食店事業におきましては、個人消費が減退する厳しい経営環境の中、九州地区への出店ならびに運営力の改善に努めてまいりましたが、飲食店事業の売上高は515百万円（前年同期比3.9%減）、営業損失は57百万円（前年同期比68百万円減）となりました。

運送事業におきましては、新規顧客の開拓、コース再編等による事業の効率化に努めてまいりました。この結果、運送事業の売上高は300百万円（前年同期比10.0%増）となりましたが、営業利益は50百万円（前年同期比2百万円減）となりました。

(2)キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は3,213百万円（前年同期1,701百万円）となりました。

当第2四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結会計期間における税金等調整前四半期純利益は346百万円（前年同期378百万円）となり、減価償却費が485百万円（前年同期400百万円）となったこと及び未払金の増減額が147百万円の減少（前年同期は341百万円の減少）となったこと等から、営業活動によるキャッシュ・フローは対前年同期比318百万円の収入増となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結会計期間においては、有形固定資産の取得による支出が836百万円（前年同期398百万円）となったこと等から、投資活動によるキャッシュ・フローは対前年同期比394百万円の支出増となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結会計期間においては、長期借入れによる収入が2,000百万円（前年同期はなし）、長短借入金の返済による支出が1,006百万円（前年同期476百万円）となったこと等から、財務活動によるキャッシュ・フローは対前年同期比1,450百万円の収入増となりました。

(3)事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結会計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4)研究開発活動

当第2四半期連結会計期間における食品事業の研究開発活動の金額は、176百万円であります。

なお、当第2四半期連結会計期間において、食品事業の研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3【設備の状況】

(1) 主要な設備の状況

当第2四半期連結会計期間において、主要な設備に重要な異動はありません。

(2) 設備の新設、除却等の計画

当第2四半期連結会計期間において、前四半期連結会計期間末において計画中であった重要な設備の新設、除却等について、重要な変更はありません。また、新たに確定した重要な設備の新設、拡充、改修、除却、売却等の計画はありません。

第4【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

| 種類 | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 34,000,000 |
| 計 | 34,000,000 |

【発行済株式】

| 種類 | 第2四半期会計期間末現在発行数(株) (平成21年9月30日) | 提出日現在発行数(株) (平成21年11月13日) | 上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名 | 内容 |
|------|------------------------------------|------------------------------|------------------------------------|-----------------|
| 普通株式 | 15,875,000 | 15,875,000 | ジャスダック証券取引所 | 単元株式数 1,000株 |
| 計 | 15,875,000 | 15,875,000 | - | - |

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日 | 発行済株式総 数増減数 (株) | 発行済株式総 数残高(株) | 資本金増減額 (千円) | 資本金残高 (千円) | 資本準備金増 減額(千円) | 資本準備金残 高(千円) |
|--------------------------|-----------------------|------------------|----------------|---------------|------------------|-----------------|
| 平成21年7月1日～ 平成21年9月30日 | - | 15,875,000 | - | 6,541,250 | - | 7,014,370 |

(5)【大株主の状況】

平成21年9月30日現在

| 氏名又は名称 | 住所 | 所有株式数 (千株) | 発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%) |
|-------------------------------|--------------------|---------------|--------------------------------|
| フジフーズ取引先持株会 | 千葉県船橋市高瀬町24-3 | 2,046 | 12.88 |
| 有限会社富士エージェンシー | 千葉県千葉市花見川区幕張町6-316 | 2,032 | 12.80 |
| 大村 剛史郎 | 千葉県千葉市美浜区 | 792 | 4.98 |
| 大村 近三郎 | 千葉県千葉市花見川区 | 673 | 4.23 |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行 | 東京都千代田区丸の内2-7-1 | 665 | 4.18 |
| 日本トラスティ・サービス信託 銀行株式会社(信託口) | 東京都中央区晴海1-8-11 | 651 | 4.10 |
| 株式会社千葉銀行 | 千葉県千葉市中央区千葉港1-2 | 543 | 3.42 |
| 株式会社フードビジネスサプ ライ | 千葉県船橋市高瀬町24-3 | 490 | 3.08 |
| 株式会社三井住友銀行 | 東京都千代田区有楽町1-1-2 | 477 | 3.00 |
| フジフーズ従業員持株会 | 千葉県船橋市高瀬町24-3 | 383 | 2.41 |
| 計 | - | 8,752 | 55.13 |

- (注) 1. 上記日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)の所有株式数のうち、信託業務に係わる株式数は、651千株であります。
2. 持株比率は小数点第3以下を切り捨てて表示しております。

(6) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成21年9月30日現在

| 区分 | 株式数(株) | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|-----------------|----------|------------------|
| 無議決権株式 | - | - | - |
| 議決権制限株式(自己株式等) | - | - | - |
| 議決権制限株式(その他) | - | - | - |
| 完全議決権株式(自己株式等) | 普通株式 46,000 | - | - |
| 完全議決権株式(その他) | 普通株式 15,749,000 | 15,749 | - |
| 単元未満株式 | 普通株式 80,000 | - | 1単元(1,000株)未満の株式 |
| 発行済株式総数 | 15,875,000 | - | - |
| 総株主の議決権 | - | 15,749 | - |

【自己株式等】

平成21年9月30日現在

| 所有者の氏名又は名称 | 所有者の住所 | 自己名義所有株式数(株) | 他人名義所有株式数(株) | 所有株式数の合計(株) | 発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%) |
|------------|---------------|--------------|--------------|-------------|------------------------|
| フジフーズ株式会社 | 千葉県船橋市高瀬町24番3 | 46,000 | - | 46,000 | 0.28 |
| 計 | - | 46,000 | - | 46,000 | 0.28 |

2 【株価の推移】

【当該四半期累計期間における月別最高・最低株価】

| 月別 | 平成21年4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
|-------|---------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 最高(円) | 380 | 414 | 405 | 430 | 420 | 449 |
| 最低(円) | 348 | 369 | 384 | 391 | 390 | 411 |

(注) 最高・最低株価は、ジャスダック証券取引所におけるものであります。

3 【役員状況】

前事業年度の有価証券報告書の提出日後、当四半期報告書の提出日までにおいて、役員の変動はありません。

第5【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号、以下「四半期連結財務諸表規則」という。）に基づいて作成しております。

なお、前第2四半期連結会計期間（平成20年7月1日から平成20年9月30日まで）及び前第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）は、改正前の四半期連結財務諸表規則に基づき、当第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日から平成21年9月30日まで）及び当第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）は、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第2四半期連結会計期間（平成20年7月1日から平成20年9月30日まで）及び前第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表については監査法人トーマツによる四半期レビューを受け、また、当第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日から平成21年9月30日まで）及び当第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表については有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

なお、有限責任監査法人トーマツは、監査法人の種類の変更により、平成21年7月1日をもって監査法人トーマツから名称変更しております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|---------------|-------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,343,773 | 2,283,704 |
| 受取手形及び売掛金 | 5,183,025 | 5,387,386 |
| 有価証券 | 937 | 937 |
| 商品及び製品 | 141,829 | 200,515 |
| 仕掛品 | 20,264 | 15,531 |
| 原材料及び貯蔵品 | 368,057 | 403,142 |
| 繰延税金資産 | 334,939 | 272,267 |
| その他 | 340,668 | 303,403 |
| 貸倒引当金 | 1,812 | 1,458 |
| 流動資産合計 | 9,731,682 | 8,865,428 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 23,286,521 | 22,832,603 |
| 減価償却累計額 | 14,523,973 | 14,059,469 |
| 建物及び構築物(純額) | 8,762,547 | 8,773,133 |
| 機械装置及び運搬具 | 9,486,923 | 8,738,876 |
| 減価償却累計額 | 6,565,371 | 6,280,590 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 2,921,552 | 2,458,286 |
| 土地 | 7,366,783 | 7,361,400 |
| リース資産 | 400,676 | 190,858 |
| 減価償却累計額 | 56,510 | 25,281 |
| リース資産(純額) | 344,166 | 165,576 |
| 建設仮勘定 | 259,973 | 131,787 |
| その他 | 958,870 | 902,234 |
| 減価償却累計額 | 771,942 | 742,593 |
| その他(純額) | 186,927 | 159,641 |
| 有形固定資産合計 | 19,841,951 | 19,049,825 |
| 無形固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | 104,586 | 96,605 |
| 投資有価証券 | 364,313 | 340,353 |
| 敷金及び保証金 | 1,288,404 | 1,339,538 |
| 繰延税金資産 | 205,710 | 228,273 |
| その他 | 1,335,817 | 1,367,462 |
| 貸倒引当金 | 4,943 | 9,443 |
| 投資その他の資産合計 | 3,189,302 | 3,266,185 |
| 固定資産合計 | 23,135,840 | 22,412,615 |
| 資産合計 | 32,867,523 | 31,278,044 |

(単位：千円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|--------------|-------------------------------|--|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 2,659,098 | 2,775,683 |
| 短期借入金 | 4,071,436 | 3,825,260 |
| 未払金 | 2,435,041 | 2,441,800 |
| リース債務 | 62,739 | 29,296 |
| 未払法人税等 | 568,499 | 578,791 |
| 賞与引当金 | 352,056 | 284,415 |
| その他 | 165,186 | 154,883 |
| 流動負債合計 | 10,314,057 | 10,090,130 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 4,231,727 | 3,440,743 |
| リース債務 | 310,041 | 152,449 |
| 退職給付引当金 | 138,752 | 145,468 |
| 役員退職慰労引当金 | 352,259 | 342,869 |
| その他 | 164,408 | 195,975 |
| 固定負債合計 | 5,197,189 | 4,277,506 |
| 負債合計 | 15,511,246 | 14,367,636 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 6,541,250 | 6,541,250 |
| 資本剰余金 | 7,014,370 | 7,014,370 |
| 利益剰余金 | 3,877,566 | 3,577,695 |
| 自己株式 | 15,462 | 15,077 |
| 株主資本合計 | 17,417,723 | 17,118,238 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 32,295 | 45,113 |
| 為替換算調整勘定 | 93,742 | 252,943 |
| 評価・換算差額等合計 | 61,447 | 207,830 |
| 純資産合計 | 17,356,276 | 16,910,407 |
| 負債純資産合計 | 32,867,523 | 31,278,044 |

(2)【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日) |
|--------------|---|---|
| 売上高 | 30,775,655 | 30,314,878 |
| 売上原価 | 25,111,730 | 24,268,370 |
| 売上総利益 | 5,663,925 | 6,046,508 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 荷造運搬費 | 2,292,211 | 2,264,814 |
| 貸倒引当金繰入額 | - | 353 |
| 給料及び手当 | 910,969 | 977,122 |
| 賞与引当金繰入額 | 38,221 | 45,880 |
| 退職給付引当金繰入額 | 6,251 | 5,403 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 9,199 | 9,572 |
| 減価償却費 | 38,696 | 52,686 |
| 支払手数料 | 196,477 | 194,842 |
| 研究開発費 | 310,338 | 336,437 |
| その他 | 987,158 | 1,058,554 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 4,789,524 | 4,945,668 |
| 営業利益 | 874,400 | 1,100,839 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 6,759 | 2,557 |
| 受取家賃 | 75,802 | 75,860 |
| 為替差益 | 42,789 | - |
| その他 | 34,347 | 37,461 |
| 営業外収益合計 | 159,699 | 115,880 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 48,521 | 47,383 |
| 賃貸費用 | 56,873 | 54,654 |
| 為替差損 | - | 120,214 |
| その他 | 16,756 | 21,222 |
| 営業外費用合計 | 122,150 | 243,475 |
| 経常利益 | 911,948 | 973,244 |
| 特別利益 | | |
| 役員退職慰労引当金戻入額 | 604 | 183 |
| 投資有価証券売却益 | - | 3,287 |
| 特別利益合計 | 604 | 3,470 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 9,440 | 11,232 |
| 固定資産売却損 | 662 | - |
| 投資固定資産除却損 | - | 3,500 |
| 減損損失 | 44,105 | 20,728 |
| 賃貸借契約解約損 | 14,748 | 5,000 |
| その他 | - | 2,680 |
| 特別損失合計 | 68,956 | 43,141 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 843,596 | 933,573 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 400,367 | 519,717 |
| 法人税等調整額 | 27,736 | 44,306 |
| 法人税等合計 | 428,103 | 475,410 |
| 四半期純利益 | 415,492 | 458,162 |

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日) | 当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日) |
|--------------|---|---|
| 売上高 | 15,909,773 | 15,712,741 |
| 売上原価 | 12,989,510 | 12,671,827 |
| 売上総利益 | 2,920,263 | 3,040,913 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 荷造運搬費 | 1,194,217 | 1,170,622 |
| 貸倒引当金繰入額 | - | 63 |
| 給料及び手当 | 465,395 | 514,323 |
| 賞与引当金繰入額 | 13,947 | 20,729 |
| 退職給付引当金繰入額 | 3,013 | 3,558 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 4,597 | 4,786 |
| 減価償却費 | 20,547 | 27,136 |
| 支払手数料 | 113,914 | 97,252 |
| 研究開発費 | 151,759 | 175,850 |
| その他 | 486,326 | 554,126 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 2,453,719 | 2,568,450 |
| 営業利益 | 466,544 | 472,463 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 4,089 | 1,160 |
| 受取家賃 | 37,990 | 39,340 |
| その他 | 16,994 | 20,616 |
| 営業外収益合計 | 59,074 | 61,118 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 22,762 | 24,838 |
| 賃貸費用 | 29,337 | 27,353 |
| 為替差損 | 39,931 | 86,474 |
| その他 | 7,441 | 18,960 |
| 営業外費用合計 | 99,473 | 157,626 |
| 経常利益 | 426,146 | 375,955 |
| 特別利益 | | |
| 役員退職慰労引当金戻入額 | 604 | 183 |
| 投資有価証券売却益 | - | 3,287 |
| 特別利益合計 | 604 | 3,470 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 6,532 | 8,198 |
| 投資固定資産除却損 | - | 3,500 |
| 減損損失 | 38,020 | 13,466 |
| 賃貸借契約解約損 | 3,500 | 5,000 |
| その他 | - | 2,680 |
| 特別損失合計 | 48,053 | 32,844 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 378,696 | 346,580 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 140,347 | 190,940 |
| 法人税等調整額 | 57,192 | 14,597 |
| 法人税等合計 | 197,540 | 205,538 |
| 四半期純利益 | 181,156 | 141,041 |

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 843,596 | 933,573 |
| 減価償却費 | 772,837 | 921,664 |
| 減損損失 | 44,105 | 20,728 |
| 賞与引当金の増減額(は減少) | 29,270 | 67,641 |
| 退職給付引当金の増減額(は減少) | 2,912 | 6,715 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(は減少) | 5,679 | 9,389 |
| 貸倒引当金の増減額(は減少) | 4,733 | 4,146 |
| 受取利息及び受取配当金 | 6,759 | 6,660 |
| 支払利息 | 48,521 | 47,383 |
| 固定資産除却損 | 9,440 | 11,232 |
| 固定資産売却損益(は益) | 662 | - |
| 投資固定資産除却損 | - | 3,500 |
| 売上債権の増減額(は増加) | 244,068 | 209,014 |
| たな卸資産の増減額(は増加) | 30,577 | 99,005 |
| 仕入債務の増減額(は減少) | 111,622 | 118,761 |
| 未払金の増減額(は減少) | 76,939 | 31,190 |
| 未払消費税等の増減額(は減少) | 81,972 | 10,991 |
| その他 | 34,730 | 103,317 |
| 小計 | 1,889,779 | 2,332,350 |
| 利息及び配当金の受取額 | 6,759 | 6,660 |
| 利息の支払額 | 47,715 | 48,752 |
| 法人税等の支払額 | 191,993 | 528,525 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,656,829 | 1,761,733 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | 4,400 | 800 |
| 定期預金の払戻による収入 | 6,000 | 4,400 |
| 有価証券の売却による収入 | 1,923 | - |
| 有形固定資産の取得による支出 | 639,760 | 1,518,168 |
| 投資固定資産の売却による収入 | - | 1,000 |
| 投資有価証券の取得による支出 | 3,335 | 50,552 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 401 | 6,562 |
| その他 | 99,534 | 2,455 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 738,706 | 1,555,103 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | - | 800,000 |
| 短期借入金の返済による支出 | - | 710,000 |
| 長期借入れによる収入 | - | 2,000,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | 1,003,640 | 1,052,840 |
| 配当金の支払額 | 156,694 | 157,062 |
| その他 | 8,798 | 36,751 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 1,169,133 | 843,345 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 4,334 | 13,693 |
| 現金及び現金同等物の増減額(は減少) | 246,675 | 1,063,668 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,948,346 | 2,150,104 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,701,671 | 3,213,773 |

【注記事項】

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

| 前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日) |
|--|--|
| 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成20年9月30日現在) | 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成21年9月30日現在) |
| 現金及び預金勘定 1,846,371千円 | 現金及び預金勘定 3,343,773千円 |
| 預入期間が3か月を超える定期預金 144,700千円 | 預入期間が3か月を超える定期預金 130,000千円 |
| 現金及び現金同等物 1,701,671千円 | 現金及び現金同等物 3,213,773千円 |

(株主資本等関係)

当第2四半期連結会計期間末(平成21年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

1. 発行済株式の種類及び総数

普通株式 15,875,000株

2. 自己株式の種類及び株式数

普通株式 46,864株

3. 配当に関する事項

配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり配 当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|--------------------|-------|----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成21年5月22日 取締役会 | 普通株式 | 158,291 | 10.00 | 平成21年3月31日 | 平成21年6月12日 | 利益剰余金 |

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)

| | 食品事業 (千円) | 飲食店事業 (千円) | 運送事業 (千円) | 計(千円) | 消去又は全 社(千円) | 連結 (千円) |
|--------------|--------------|---------------|--------------|------------|----------------|------------|
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客に対する売上高 | 15,100,529 | 536,328 | 272,915 | 15,909,773 | - | 15,909,773 |
| セグメント間の内部売上高 | - | - | 349,034 | 349,034 | (349,034) | - |
| 計 | 15,100,529 | 536,328 | 621,949 | 16,258,808 | (349,034) | 15,909,773 |
| 営業利益 | 399,895 | 10,745 | 53,659 | 464,300 | 2,244 | 466,544 |

当第2四半期連結会計期間(自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)

| | 食品事業 (千円) | 飲食店事業 (千円) | 運送事業 (千円) | 計(千円) | 消去又は全 社(千円) | 連結 (千円) |
|---------------|--------------|---------------|--------------|------------|----------------|------------|
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客に対する売上高 | 14,897,284 | 515,384 | 300,071 | 15,712,741 | - | 15,712,741 |
| セグメント間の内部売上高 | - | - | 367,116 | 367,116 | (367,116) | - |
| 計 | 14,897,284 | 515,384 | 667,187 | 16,079,857 | (367,116) | 15,712,741 |
| 営業利益又は営業損失() | 478,598 | 57,777 | 50,774 | 471,595 | 867 | 472,463 |

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

| | 食品事業 (千円) | 飲食店事業 (千円) | 運送事業 (千円) | 計(千円) | 消去又は全 社(千円) | 連結 (千円) |
|--------------|--------------|---------------|--------------|------------|----------------|------------|
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客に対する売上高 | 29,175,153 | 1,062,973 | 537,528 | 30,775,655 | - | 30,775,655 |
| セグメント間の内部売上高 | - | - | 699,131 | 699,131 | (699,131) | - |
| 計 | 29,175,153 | 1,062,973 | 1,236,659 | 31,474,786 | (699,131) | 30,775,655 |
| 営業利益 | 734,230 | 26,362 | 109,350 | 869,943 | 4,456 | 874,400 |

当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

| | 食品事業 (千円) | 飲食店事業 (千円) | 運送事業 (千円) | 計(千円) | 消去又は全 社(千円) | 連結 (千円) |
|---------------|--------------|---------------|--------------|------------|----------------|------------|
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客に対する売上高 | 28,670,437 | 1,053,505 | 590,935 | 30,314,878 | - | 30,314,878 |
| セグメント間の内部売上高 | - | - | 722,894 | 722,894 | (722,894) | - |
| 計 | 28,670,437 | 1,053,505 | 1,313,830 | 31,037,773 | (722,894) | 30,314,878 |
| 営業利益又は営業損失() | 1,061,469 | 54,964 | 94,850 | 1,101,355 | 516 | 1,100,839 |

(注) 1. 事業区分は事業の種類・性質を考慮して区分しております。

2. 各事業の主な内容

| 事業区分 | 主要な内容 |
|-------|--------------------------------|
| 食品事業 | 米飯、調理パン、サラダ、和風惣菜、冷凍食品の仕入・製造・販売 |
| 飲食店事業 | 飲食店 |
| 運送事業 | 食品関係等の配送 |

3. 会計処理の方法の変更

前第2四半期連結累計期間

(棚卸資産の評価に関する会計基準)

「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」1.(1)に記載の通り、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)を適用しております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の食品事業の営業利益が7,855千円減少しております。

(連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い)

「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」1.(2)に記載の通り、第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号 平成18年5月17日)を適用しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

4. 追加情報

前第2四半期連結累計期間

(有形固定資産の耐用年数の変更)

機械装置及び運搬具については、従来、耐用年数を9年としておりましたが、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、耐用年数を10年に変更しております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の食品事業の営業利益が25,144千円増加しております。

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間（自平成20年7月1日 至平成20年9月30日）及び当第2四半期連結会計期間（自平成21年7月1日 至平成21年9月30日）ならびに前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）
本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

前第2四半期連結会計期間（自平成20年7月1日 至平成20年9月30日）及び当第2四半期連結会計期間（自平成21年7月1日 至平成21年9月30日）ならびに前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）
海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

（有価証券関係）

当第2四半期連結会計期間末（平成21年9月30日）
著しい変動がないため記載を省略しております。

（デリバティブ取引関係）

当第2四半期連結会計期間末（平成21年9月30日）
該当事項はありません。

（ストック・オプション等関係）

当第2四半期連結会計期間（自平成21年7月1日 至平成21年9月30日）
該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1. 1株当たり純資産額

| 当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日) | | 前連結会計年度末 (平成21年3月31日) | |
|-------------------------------|-----------|--------------------------|-----------|
| 1株当たり純資産額 | 1,096.55円 | 1株当たり純資産額 | 1,068.31円 |

2. 1株当たり四半期純利益金額等

| 前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) | | 当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日) | |
|---|--------|---|--------|
| 1株当たり四半期純利益金額 | 26.24円 | 1株当たり四半期純利益金額 | 28.95円 |
| なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。 | | なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。 | |

(注) 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日) |
|-------------------|---|---|
| 1株当たり四半期純利益金額 | | |
| 四半期純利益(千円) | 415,492 | 458,162 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | - | - |
| 普通株式に係る四半期純利益(千円) | 415,492 | 458,162 |
| 期中平均株式数(千株) | 15,831 | 15,828 |

| 前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日) | | 当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日) | |
|---|--------|---|-------|
| 1株当たり四半期純利益金額 | 11.44円 | 1株当たり四半期純利益金額 | 8.91円 |
| なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。 | | なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。 | |

(注) 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日) | 当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日) |
|-------------------|---|---|
| 1株当たり四半期純利益金額 | | |
| 四半期純利益(千円) | 181,156 | 141,041 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | - | - |
| 普通株式に係る四半期純利益(千円) | 181,156 | 141,041 |
| 期中平均株式数(千株) | 15,831 | 15,828 |

(重要な後発事象)

当第2四半期連結会計期間(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)

当社は、平成21年10月28日開催の取締役会において、生産スペースの確保等のために、下記の物件の取得を決議いたしました。

1. 物件所在地 千葉県船橋市
土地：8,274㎡
建物：鉄骨鉄筋コンクリート4階建
延床面積6,319.42㎡
2. 取得価額 10億5千万円
3. 取得時期 平成21年12月予定
4. 資金調達方法 自己資金及び借入金

(リース取引関係)

当第2四半期連結会計期間(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)

著しい変動がないため記載を省略しております。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成20年11月12日

フジフーズ株式会社
取締役会 御中

監査法人トーマツ

指定社員
業務執行社員 公認会計士 猪瀬 忠彦 印

指定社員
業務執行社員 公認会計士 佐々田 博信 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているフジフーズ株式会社の平成20年4月1日から平成21年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成20年7月1日から平成20年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、フジフーズ株式会社及び連結子会社の平成20年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはX B R L データ自体は含まれていません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成21年11月9日

フジフーズ株式会社
取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 猪瀬 忠彦 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 佐々田 博信 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているフジフーズ株式会社の平成21年4月1日から平成22年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日から平成21年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、フジフーズ株式会社及び連結子会社の平成21年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはX B R L データ自体は含まれていません。